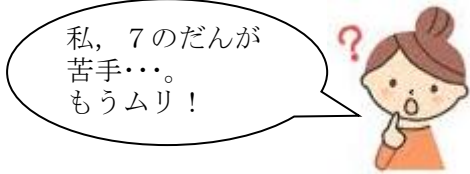


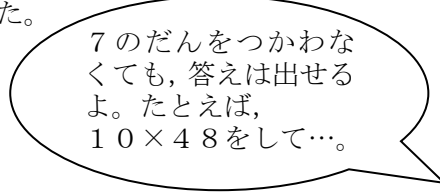
1 学年及び単元名 第3学年 「 計算のきまり・かけ算の筆算 」

2 問題

こまり子さんは、7のだんが苦手です。でも、 7×48 の問題を解かなければなりません。そこで、花子さんがアドバイスをしてくれました。

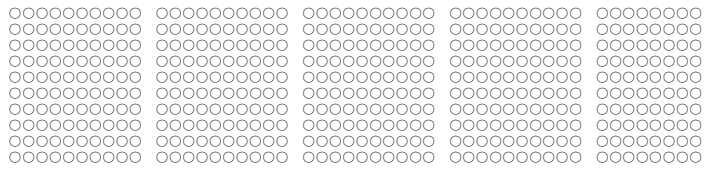


こまり子さん



花子さん

① 花子さんは、 10×48 をしたあと、どのようにして 7×48 の答えを出そうとしているでしょうか。右の図を使いながら考え、説明しましょう。

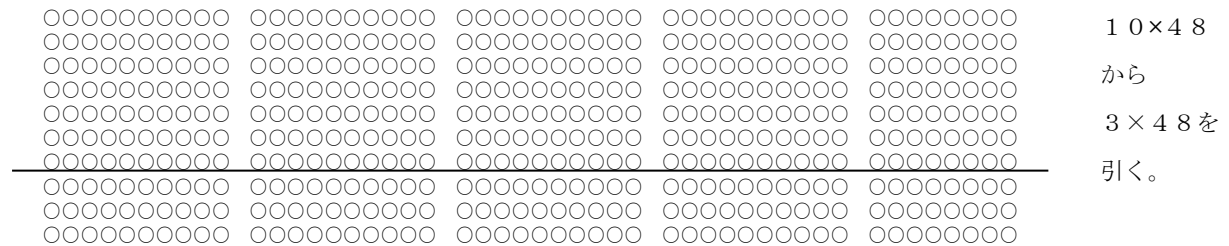


② 10×48 以外にも、工夫して 7×48 の答えを出す方法がありますか？いろいろ考えてみましょう。（7のだんが苦手でない場合も考えてみましょう。）

3 ねらい及び活用のポイント

- ・計算のきまりを使って工夫して計算ができる(分配法則, 結合法則)。
- ・かけ算の筆算ができる。
- ・その計算でよいことを, 図を使って説明することができる。

4 考え方



10×48
から
 3×48 を
引く。

① $10 \times 48 - 3 \times 48 = 480 - 144 = 336$

② $5 \times 48 + 2 \times 48 = 240 + 96 = 336$

$4 \times 48 + 3 \times 48 = 192 + 144 = 336$

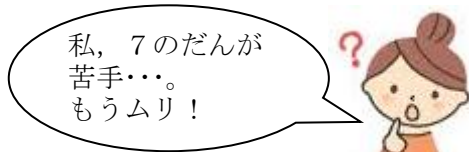
「7のだん」が苦手でないなら、 $7 \times 50 - 7 \times 2 = 350 - 14 = 336$

$7 \times (8 \times 6) = (7 \times 8) \times 6 = 56 \times 6$ など

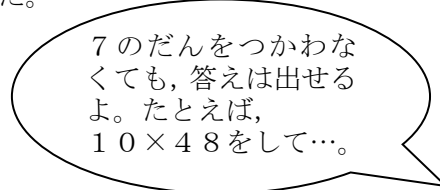
問 題

計算のきまり・かけ算のひっ算

こまり子さんは、7のだんが苦手です。でも、 7×48 の問題を解かなければなりません。そこで、花子さんがアドバイスをしてくれました。

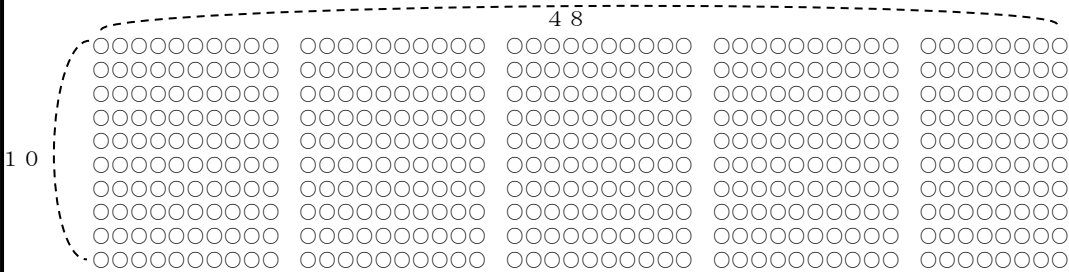


こまり子さん



花子さん

- ① 花子さんは、 10×48 をしたあと、どのようにして 7×48 の答えを出そうとしているでしょうか。下の図を使いながら考え、説明しましょう。



- ② 10×48 以外にも、工夫して 7×48 の答えを出す方法がありますか？
いろいろ考えてみましょう。(7のだんが苦手でない場合も考えてみましょう。)

必要なら、図を使って考えてみましょう。

